

【A503】新得スポット体感コース

■実施期間：4月下旬～10月下旬

■コース：共働学舎新得農場 ミンタル(20分)▶狩勝高原園地(40分)▶サホロリゾート ベア・マウンテン(60分) (※めやす滞在時間※)

■発着場所：各ホテル（帯広/幕別/十勝川温泉）、帯広駅
※ご宿泊の施設までお迎えに上がります。

■所要時間：約5時間

■料金：🚗 小型タクシー ￥43,800~/台
🚎 ジャンボタクシー ￥62,300~/台

👤 最大人数：4名まで
👤 最大人数：9名まで

※発着場所のいずれかが「とち帯広空港」の場合は普通￥4,600(税込) ジャンボタクシー￥5,900(税込)追加料金でご利用いただけます。

◆コースコンセプト



共働学舎新得農場 ミンタル



狩勝高原園地



ベア・マウンテン

※写真はイメージです

狩勝高原園地で、しばた牧場家屋の正面玄関を公開しています。狩勝高原エクトロッコ鉄道で足漕ぎ保線用軌道自転車で線路上を走行し運転体験を楽しめます。サホロリゾート ベア・マウンテンでは、エゾヒグマを大規模な森の中で放し飼いしており、自然に近い状態のヒグマを観察することができます。

◆施設概要

📍 共働学舎新得農場 ミンタル



◎ 売店

■ 時間：10:00～16:00 (4月～11月は17:00)

■ 定休日：日曜定休 (4月～11月は無休)

◎ カフェ 12月～4月中旬まで冬季休業 (2026年4月18日(土)は再開予定)

■ 時間：11:00～16:00 (一部メニューは15時まで)

■ 営業：金土日月 (火水木は定休)

■ 所在地：新得町字新得9-1

「ミンタル」とはアイヌ語で「広場」「人の行き交う場所」という意味。古代日本の言葉では、癒される空間、エネルギーの高い気持ちの良い場所などの意味を持つ「イヤシロチ」でしょうか。「ミンタル」ではチーズやチーズ料理などの飲食や販売をはじめ、多くの人たちとの出会いの場、交流の場。農場での生活、考え方、ここで生まれた作品など、学舎の集大成を発表する場であると考えられています。

🦊 狩勝高原園地



◎勝狩トロッコ鉄道

- 時間 : 運行時間: 9:30~16:30 ※最終受付16:20
- 定休日 : 不定休のため、電話による問合せ 080-1882-3434 (専用)
- 所在地 : 新得町字新内637-1 狩勝トロッコ鉄道

※2026年営業開始確認中

連続テレビ小説「なつぞら」で実際に使用されたしばた牧場家屋の正面玄関が公開！明治40年、鉄道が開通し、狩勝峠の展望は一躍脚光を浴び、昭和2年には「日本新八景」に選ばれました。狩勝高原（狩勝峠十勝側3合目付近）にある旧根室本線新内駅（現在廃駅）構内で足漕ぎ保線用軌道自転車（改造のものあり）で線路上を走行し運転体験を楽しむ施設です。コースには信号機や踏切、各種鉄道標識などがあり信号を守って走行し、鉄道運転士気分を味わう施設です。鉄道標識をおぼえておけば2倍楽しめるかと思います。足漕ぎトロッコ：大人 ¥700/1名 子供、幼児(3歳以上中学生以下) ¥400/1名※お支払いは現金のみになります。

🦊 サホロリゾートベア・マウンテン



- 期間 : 2026年4月25日(土)~10月18日(日)
- 時間 : 9:00-16:00 (最終入場15:20)
※10月は日没の関係で15:00最終入場となります
- 定休日 : 5月: 、 、 、 6月: 、
9月: 、 、 10月: 、 、
- 料金 : 遊歩道コース: 大人2,420円/子供・シニア1,870円
ベア・ウォッチングバスコース: 大人3,520円/子供・シニア2,970円
- 所在地 : 新得町 狩勝高原

北海道を代表する野生動物エゾヒグマを安全に間近で観察できるのがベア・マウンテン。高さ5m、全長370mの歩道橋からクマを探しながら進む遊歩道コースと、鉄格子に守られた専用バスに乗って森を進むベアウォッチングバスコース。どちらも園内中央に位置するガラス張りの観察施設ベアポイントを目指します。ベアポイントではヒグマが出迎えてくれ、その距離わずか4m。森に暮らす個性豊かなヒグマたちを存分に観察しよう。全天候型なので雨の日もOK。バスに乗れば、濡れずに楽しめます。